

会 議 録（会議経過含む）

会 議 の 名 称	20年度第2回 由利地域協議会		
開 催 日 時	平成20年 10月 20日(月) 午後2時～5時10分		
開 催 場 所	善隣館 ホール		
出 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり		
欠 席 者 氏 名	「名簿」のとおり		
会 議 次 第			
1 . 開 会	14:00～	(進行：加藤振興課長)	
2 . 由利地域協議会長あいさつ			
司会の課長からも報告がありましたが、今回は出席者が少ない状況となった。その中でも出席していただいた委員の皆様におかれましては、秋の農作業等でご多忙の中ありがとうございます。全地域の協議会におかれても、出席率が低くなってきているとのことであるが、合併してからのこの地域、地域住民のために努力することがこの協議会委員の役割であるので、頑張ってください。最近、世の中不安定で金融問題、殺人や青少年による犯罪など毎日ニュースで賑わっている。我々の地域でも事件、事故がないように注意していかなければならない。今年の農作業は順調とのことで10年来の豊作である。反面、余剰米については安い価格で販売しなければならない等、米価そのものが段々下がってきており農家も厳しい現状である。30年前は米価に対する陳情団が米価審議会に陳情に行っていた経緯もあり、当時は米価審議会が主体となって農家の保障に対して価格を決めていた。今は、政党というか政府で決めているためか、逆の方に進んでおり、余剰米には安く評価するなど農家への補償も薄くなっている。一例を挙げるとアメリカは農家も農業団体も政府の方針に素直に従わず、自分たちの支持政党に強く要望等している。日本の農家は政府や政党に反対しない傾向である。 全国的に景気が低迷し、県内でもヤマサコーポレーションの民事再生法による500人の社員の解雇や、TDKの設備投資も100億の圧縮、今年度の事業も70パーセントに抑えたとの記事があり、この地域の住民にも影響があると思う。 我々の協議会の中身も事業の圧縮、繰り延べなどの景気の悪い話ばかりで、出席率にも響いている。しかし、地域のため、自分のためにも協力願いたい。 最後に、8月28日に開催された幹事会で協議された主なものについて報告をします。 鮎川、前郷小の跡地利用の関係ですが、これといった具体的な計画もないことから、次期へ繰り延べし、ディサービスセンターは、民間で充分に対応できるなど今の時代にそぐわないため取りやめ、牧場の水源池拡張事業は、24年度に先送りするなどを決定した次第です。 いずれ、各課長から案件の中で各事業の説明がありますので、その際、皆さんのご意見等伺いたいと思います。本日は、よろしくお願いいたします。			
3 . 行政報告	由利地域20年度事業の進捗状況等について ～小松由利総合支所長 (別紙資料1に基づき説明)		

(報告の項目) 西滝沢水辺プラザ整備事業、南由利原地区移動通信用鉄塔施設整備事業、吉沢地内耐震性貯水槽設置工事、市道上町線歩道整備事業他市道5路線、集中豪雨被害状況、農集排五十土処理施設改築工事、由利原まつり開催状況、ペンション四季営業休止の件、ゆり保育園指定管理者制度導入の困難 等

(議長) ペンション四季、11月15日で営業休止となれば職員は？

(回答) 古舘さんは3月末までスノーモビルランドで勤務し、奥さんは11/15で退職。

(A委員) ペンション四季は赤字だから営業休止を打ち出したと思うが、由利原の観光資源は大事な財産であり、市として由利原の観光資源をどうとらえているのか？

(回答) おっしゃるとおり、地域の大事な財産であるという認識に立つものであることに変わりなく、今後、指定管理者、民間活力導入などで利用していけるよう検討していきたいと考えている。

(A委員) 保育園バス有料化、延長保育の有料化、保育料の値上げなど、少子高齢対策で子ども達が健やかに成長、安心して産み育てるような施策と反対方向にいつているのでは？

(回答) 保育料の値上げについては、所得階層ごとに単価が決まっている。詳しい資料がないため具体的にはお知らせできませんが、比較的所得の高い層の人の負担率が上がるといったようになる。バスの有料化については、現在無料でバスを提供しているのは由利本荘市内の公立保育園ではゆり保育園だけであり、他の保育園との均衡を図る意味からも有料化の方向に進んでいる。延長保育については、市内の公立、私立とも有料化する方向で進んでいる。

(B委員) 旧由利町時代に、幼稚園を廃止し保育園一本にした際に、幼稚園料金に併せた形で保育料は年長児のみ10,000円と設定していた。

このようないきさつもあるので、保育料の設定には考慮が必要では？

また、学童保育についても児童が他の施設にいかなくてもいいように、そのまま小学校を利用して実施できないのか？防犯上の面からも学校で学童保育ができる体制が必要と思われるが。

(回答) 合併以前の保育料はそれぞれの自治体で国の基準に併せて設定していた。計画している保育料は県内でも平均的な数値。21年から4、5年かけて検討していきたい。

(B委員) 旧町時代、過去のいきさつで設定はできないのか？

学童保育の件については？

(C委員) 幼稚園は教育関係の文科省管轄、保育園は厚生労働省であり根本的に違うため、料金も違ってくるのが通常。

学童保育は各地域でも集会施設など別の場所で開催している方が多いと思う。

子育てに関連してですが、保護者のマナーの悪さが目立つ。例えば、スポ少の反省会等で、懇親会場に子どもを連れてくる保護者が増えてきた。親は子どもをほったらかしに飲んでいるため、子どもは子ども達で廊下やロビーで騒いで遊んでいることが多く、注意しても繰り返し一般のお客さんから苦情が相次ぐ。昔は子どもを自宅においてきてから酒席の場に行くのが通常であった。家庭の事情で連れてきてものいいのですが、回りのお客さんの迷惑になるようなことはさせないよう、保護者にも躰が必要と思われる。

(回 答) ご意見として承ります。

(D 委員) この保育園の各種料金改訂スケジュールは？決定されるのはいつ頃か？

(回 答) バス、延長保育の有料化、保育料の値上げは 21 年度からの予定。

具体的なスケジュールはこれかという状況。」

(E 委員) 保育料は、合併に伴う激変緩和措置を設けて、3 年間で期限として一番低かった旧西目の料金で実施してきたが、一気にバスの有料、延長保育有料、保育料の値上げなど実施されれば保護者にとっては大きな負担になると思われ反対である。

徐々に 1 つずつ実施していくことが望ましい。回答は不用です。

(加藤課長) 行政報告への質問、意見は以上とします。

次に案件に入ります。進行は会長となりますのでよろしくお願いいたします。

4. 案件 ~ 進行：佐藤千秋会長

15 : 20 ~

議事録署名人：木内進委員、木内鉄男委員

(1) 総合発展計画主要事業 (H21 ~ H26) 見直しにおける仮調整について

・見直しの基本フレーム、一体事業 ~ 大庭企画調整課長が資料 2 に基づき説明

・由利地域主要事業 ~ 由利総合支所各課長から資料 2 に基づき説明

(議 長) ここで 5 分間休憩いたします。

16 : 00

~再開~

16 : 05 ~

(議 長) では再開いたします。

(E 委員) 合併特例債は当初いくらで、現在はどのくらいか？

また、該当になる要件、内容を教えてほしい。

(回 答) 詳しい資料がなく正確な数値はわかりませんが、当初は約 490 億程度だと思います。現時点での見込額がたしか 350 億程度だったと思います。

合併後 10 年間で 26 年度事業までとなる。過疎債は 21 年度まで。

次回に詳しい内容をお知らせします。

(F 委員) 過疎債は 22 年度からは継続する見込みはないのか？継続する場合は、見直した発展計画の内容が変わってくるのか？

(回 答) 国に継続の要望はしている。継続すれば計画内容も変わる可能性もある。

(A 委員) 斎場の関係ですが、26 年度に大規模改修を計画しているが、今現在建っているところも環境的に良くないのでは？別に移した方がいいのか？本荘にもあるのでこの地域に将来的に必要なのか？

(回 答) 今年の夏から斎場の統合について相談している。まだ協議が正式に行われてはいないが、ブロック別に設置した方がいいのか等検討に入るという段階である。このままの設置場所で変更しなければ、昭和 62 年に建設されているため老朽化が著しく、改修もできないため、最終年の 26 年度に事業を登載している現状。

(A 委員) 地域の施設は住民の十分な理解が必要。ペンション四季営業休止は怒りがこみ上げる事例である。

(回 答) 地域の感情もあるし、十分な対策、検討をしていきたい。

(G 委員) 防犯灯設置事業について、山崎、蒲田間の大きなカーブのある箇所が、山林の枝などにより、かなり暗く危険な場所である。この箇所には設置されるのか？

(回 答) 今年の集落要望に 19 基の設置要望があった。この箇所は昨年から要望されていますが、由利地域全体の要望箇所を調べて危険度の高い箇所から優先順位をつけて順次設置していく予定。設置計画は予算規模で年 4 基程度である。

(H 委員) 南福田に有害図書販売所が 1 箇所設置されているが、地域で撤廃する動きは？

(回 答) 設置当時、青少年健全育成会議で設置者(秋田市)に面会に行き協議したが契約したばかりで契約破棄することは今の時点でできなかった。契約期限となる時に考慮することで話あわれた経緯がある。

(H 委員) 少子化が進んでいる訳ですが、子ども達を安全安心に登下校させるためのバスの運行は必要不可欠と思う。バスを何台か更新させる計画がありますが、例えばスクールバスに保育園児も一緒に乗せるなどすれば有料化しなくてもいいのでは？

(回 答) この先どういった方向で所有しているバスを有効利用していくのか検討したい。スクールバスに園児も乗せる件ですが、経費の面からはおっしゃるとおりですが、スクールバス購入事業は、文科省の補助事業であり、補助要綱からは不可能と思われる。逆に保育園バスに小学生児童を便乗させることはできないのか、調べてみたいと思います。

(E 委員) 主要事業の事業費内訳には一事業しか掲載されていないが、県支出金はないのか？

(回 答) 県支出金はないが、国庫支出金はある。建設課事業に限って言えば、発展計画には県支出金はなし。

(D 委員) まちづくり交付金事業についてですが、他の事業は軒並み減額されているのに、今年度 1 億円が前倒しで増額されたと聞いている。なぜ増額できたのか？また、文化施設駐車場は少なくとも付近の駐車場を利用してもらおう等と言っていたが、付近に車を駐車する場所はあるのか？文化施設駐車台数は？ホールの座席数は？

(回 答) 前倒しで増額された件はわかりませんが、当初は 120 億で計画していたものが、86.5 億まで調整した。前期の 21 億は設計等調査費用、後期の 65 億は本体工事となっている。駐車場の考え方は旧本荘市時代からで、市役所の駐車場を使用するなど対応してもらいたい。座席数は 1100 席。文化施設の駐車台数は今確認してから報告します。前倒しの件は調べて後日お知らせします。

(D 委員) 市役所は職員も駐車しているため、空いているのは土日だけと思われるが、土日しか利用しない施設なのか？土日しか利用されないような文化施設は造らない方がいいのではないか？

(回 答) 大きな催し物で 1100 座席全て使用するとした仮定での回答でした。説明不足ですみません。

(I 委員) 保育園バス更新事業は、当初 3,000 万円を 940 万円と調整されているが、なぜ大幅に減額されたのか？

(回 答) 当初計画額は、現有車両の価格を計上した。現有車両は座席を園児用サイズに造り替えしたため高額であった。現在は既製品で出来ているため、1台470万円程度で購入できる。

(回 答) ~文化施設の駐車台数(大庭課長より) 普通車160台となります。

(I 委員) 青少年旅行村整備事業について、由利原の観光施設の位置づけと年度ごとに実施する内容等は？

(回 答) 市観光計画の実施計画に位置づけられている。木橋架け替えは、観光客からの強い要望であり修繕では事業費が大きく過疎債が使える21年度に実施の予定。
また、テニスコート、ケビンは古くなったものを改築する。事業効果は観光財産であり、現有する施設は維持しながらやっていく計画である。

(議 長) 主要事業見直しについては、ここで終わります。

~ 16 : 40

(2) 「さくら満開のまちづくり」さくらマップ完成版及びグランドデザイン(素案)について

(議 長) 続きまして、さくら満開のまちづくりの案件に入りますが、前回の協議会でさくら100選は協議されており由利地域分の内容も特に変わりませんので、さくらマップについては了承したことにします。

では、グランドデザインについて事務局より説明をお願いします。

策定の目的、基本コンセプト、新たな名所づくり等

~ 大庭企画調整課長が 資料3 グランドデザイン素案 に基づき説明

由利地域植栽候補地選定のコンセプト、効果、課題等

~ 振興課 佐藤主査が資料3 グランドデザイン素案 に基づき説明

(佐藤会長) 一通り説明が終わりました。さくら関係については今回これで了承とします。

(3) その他

(議 長) それでは、(3) その他 に入ります。事務局で何かありませんか？

(D 委員) 私から一つ確認したいことがありますかよろしいでしょうか？

(議 長) はい。

(D 委員) 下水道受益者分担金の調整は行われているのか？各地域バラバラで35万円の分担金を徴収されている地域や0円の地域もあり平等でない。どうなっているのか？

(回 答) 由利は事業完成しているが、東由利、大内、本荘はまだ整備中であり、現在整備中の地域と事業完了している地域では不平等であり、今の現状で全地域の完了を待ちながら調整している。

合併してからの凹凸はうまくないので平準化していく考えです。当然痛みを伴う場合もある。どうすれば市全体を均一化できるのか、落としどころが未だ見つからないと思われる。

(D委員)調整のスケジュール等現状についてどうなっているのか、後日教えてください。
必ず回答願います。

(回 答)了解しました。 ~建設課長から次回(11/11)に回答

(議 長)それでは事務局から連絡等願います。

(佐藤主査)事務局からの連絡ですが、次回の協議会は11月11日(火)の午後に予定しています。現在、集落要望事項を取りまとめ各課で現場確認作業に入っています。
次回の協議会では、集落要望で継続して要望されている箇所を重点に現地視察を計画しています。後日通知いたしますのでお願いいたします。以上です。

(議 長)次回は11月11日(火)となりますので出席方お願いいたします。

本日は長時間にわたり協議ありがとうございました。(閉会)

終了 17:10

会 議 の 資 料	別紙のとおり
-----------	--------

出席者名 (敬称略)

会 長	佐 藤 千 秋	理 事	佐々木 永吉
副会長	徳 山 洋 一	企画調整課長	大 庭 司
委 員	佐 藤 利 明	由利総合支所長	小 松 慶 悦
委 員	三浦 ミヤ子	振興課長	加 藤 徹 朗
委 員	佐藤 イネ子	市民課長	佐 藤 孫 栄
委 員	木 内 進	福祉保健課長	土 田 修
委 員	木 内 鉄 男	産業課長	三 浦 貞 一
委 員	二見 美代子	建設課長	鎌 田 正 夫
委 員	畑 中 喜 輝	教育学習課長	三 浦 眞 一
委 員	矢 萩 富 貴		
委 員	須 田 昭	振興課主席参事	伊 藤 康 勝
委 員	伊 藤 正 弘	振興課振興班長	佐 藤 弘 幸
		振興課振興班	小田嶋 一成
市議会議員	村 上 亨		
市議会議員	大 関 嘉 一		
市議会議員	高 橋 信 雄		

●委任状提出者 石川京子、新田亨、小松貢、板垣繁、佐々木量一、佐藤かう 6名